

令和6年度 高等学校初任者研修 一次研修 実施要項

1 目的

新任教職員に対して、現職教育の一環として1年間の研修を実施し、基本的な心構え、教育内容・方法等の基本的事項について理解を深め、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見の習得と、教職員としての資質の向上を図る。

2 期日 令和6年4月24日(水)～4月25日(木)、5月1日(水)

3 会場 第1日目 福島県教育センター (福島市瀬上町字五月田16)
第2日目 各所属校 【オンライン研修】
第3日目 福島県教育センター (福島市瀬上町字五月田16)

4 参加者 高等学校初任者研修対象教員

5 日程・内容

日	時 間	内 容
1 日 目 教育 セン ター	9:30～9:50 9:50～10:00 10:00～11:20 11:30～15:50 (12:00～13:00) 昼食 15:50～16:00	受付・諸連絡 ※受付場所 第1棟 5階ロビー 開 会 講堂 講義・演習「生徒理解と生徒指導」Ⅲ-6 各教科に分かれての研修Ⅱ-5 各研修室 ※詳細については教科要項を参照 諸連絡
2 日 目 各 所 属 校	9:40～9:50 9:50～10:00 10:00～11:00 11:10～13:50 (12:00～13:00) 昼食 14:00～14:50 15:00～15:50 15:50～16:00	受 付 ※各所属校 諸連絡 各所属校 講 義 「本県の教育施策」Ⅰ-3 講 義 「本県における特別支援教育について」Ⅲ-9 講義・演習「情報教育」Ⅱ-5 講 義 「男女共同参画と学校教育」Ⅲ-7 諸連絡
3 日 目 教育 セン ター	9:40～9:50 9:50～10:00 10:00～14:40 (12:00～13:00) 昼食 14:50～15:50 15:50～16:00	受 付 ※受付場所 第3棟入口 諸連絡 各研修室 各教科に分かれての研修 講 義 「放射線教育と防災教育」Ⅰ-3 講堂 閉 会

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】(改訂版)」で、該当する領域を示しています。

6 準備物等(各教科に分かれての研修については、教科要項を参照)

(1) 書籍及び資料等

- 所属校の年間行事予定表のコピー

※各教科に分かれての研修の際に回収するため、研修対象教員全員が持参すること。

※右上端に教科、所属、氏名を明記する。

(2) その他

○ 上履き

○ 食費 400円（受付時に現金で納入）

・昼食は教育センター内の食堂を利用する。

・食物アレルギー等の諸事情や欠席等により昼食を不要とする場合

※教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「食事キャンセル」により手続きする。

【手続の期限】食事のキャンセルを希望する研修講座期日の前週火曜日 16:00

(8月19日～23日の研修は前々週火曜日 16:00)

※手続期限を過ぎた場合は食費を納入する。

7 オンライン研修の実施方法について

基本研修1日目の諸連絡時に説明を行う。

8 留意事項

(1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。

(2) 橋梁工事に伴い、来所経路や駐車位置が令和3年度までと異なります。教育センターWebサイトの「駐車場案内図」で来所経路や駐車位置について事前に確認してください。なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。

(3) 所外から持参した端末は、当センターのWi-Fiに接続できないのでご注意ください。

9 問い合わせ先

福島県教育センター 総合企画チーム

TEL 024-553-3193

Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

国 語

[一次研修]

1 教科研修日程・内容

日	時 間	内 容	
1 日 目 教育 セン ター	11:30～13:20 (12:00～13:00) 昼 食	協 議	「現代文の効果的な指導法」Ⅱ, V ・教科指導上の課題解決に向けて
	13:30～15:50	演 習	「授業研究Ⅰ」Ⅱ, V ・提出した学習指導案に基づく模擬授業の実践
	15:50～16:00	諸連絡	
3 日 目 教育 セン ター	10:00～12:00	演 習	「授業研究Ⅱ」Ⅱ, V ・学習指導案の改善
	13:00～14:40	協議・講義	「授業研究Ⅲ」Ⅱ, V ・改善した学習指導案の発表 ・授業の構想について

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】(改訂版)」で、該当する領域を示しています。

2 準備物等

(1) 書籍及び資料等

- 「高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 国語編」 平成30年7月 文部科学省
- 『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【高等学校 国語】
令和3年8月 国立教育政策研究所教育課程研究センター

※上記の2つにおいては、端末等にダウンロードしたデータで持参してもよい。

- 担当学年教科書

(2) 事前課題

- 「現代文の効果的な指導法」で使用する協議資料

ア 様式等

- ・様式、内容

学校名	氏 名
現代文指導上の困難点	現代文指導上の困難点の解決に向けた取組等
1 タイトル (内容の説明)	(解決に向けた取組等)
2 タイトル (内容の説明)	(解決に向けた取組等)

※A4判縦置き1枚とする。

イ 提出方法

- ・研修当日、印刷したものを8部提出

- 「授業研究Ⅰ」における模擬授業で使用する学習指導案

ア 様式等

- ・教育センターWebサイトの「各種様式－高等学校関係様式」に掲載した様式

※A4判縦置き3枚とする。

※今年度使用する教科書から選んだ論理的な文章教材について作成する。

イ 提出方法

- ・研修当日、印刷したものを8部提出

ウ その他

- ・模擬授業の準備

※研修当日、必要な教材・教具、ワークシート、資料等を持参する。

※ワークシート、資料は8部持参する。

(3) その他

- ふくしま教育クラウドサービスユーザーアカウント情報
 - ・ユーザーアカウント（FCS メールアドレス）及びパスワード情報
- ※研修で作成した学習指導案の共有に使用する。

3 教科に関する問い合わせ先

福島県教育センター 教員研修チーム 国語科担当

TEL 024-572-4183

Email kyouin-kenshu-gr@fcs.ed.jp